



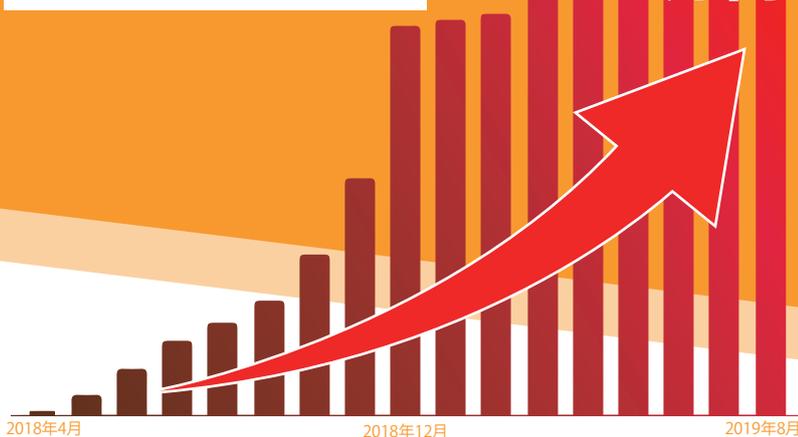
新しい取り組み 上士幌町

自動運転車導入のために自治体独自の動きが始まっています

地方自治体ではドライバー不足が深刻となり待った無しの状態です。北海道の上士幌町(かみしほろちょう)は、一刻も早く自動運転車両を導入し持続可能な交通網を構築するため、独自に自動運転車両の必要性をまとめたチラシを配布や、ふるさと納税の仕組みを使い寄付金を集める活動をしています。寄付金は開始から現在まで6,000万円以上集まり、実用化に向けて準備が着々と進んでいます。

自動運転バス導入への
寄付金額遷移

6,671
万円



上士幌町のふるさと納税
はこちらから

ふるさとチョイス 上士幌町

ご紹介 上士幌町

上士幌町は、北海道十勝地方の北部、日本一広い国立公園である大雪山国立公園の東山麓に位置し、町の面積は約700km²と東京の23区よりも広大で、面積の約76%が森林地帯と自然豊かな町です。2017年10月には、自動運転バスARMAにて実証実験を行い、自動運転の安全性を町民の皆様理解をいただきました。



・本紙に記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。
・NAVYA ARMAの商標は、Navya SASのライセンスにもとづき使用されています。NAVYA ©2019 All rights reserved. http://navya.tech/
・本紙に掲載されている内容は2019年8月現在のものです。・本紙からの無断転記・無断複写は固く禁じます。